# 第２回議会運営委員会会議記録

| | | | |
|---|---|---|---|
| 開閉会日時 | 令和５年５月１７日（水曜）　午前　９時３０分　開会 | | |
| | 休　憩　9:35-36　9:58-10:03 | | |
| | 午前１０時１３分　閉会 | | |
| 会議場所 | ３階委員会室 | | |
| 出席委員氏名 | 委員長　渡辺洋一郎 | 委　員　中村　和宏 | |
| | 副委員長　立川　美穂 | 委　員　中田智惠子 | |
| | 委　員　正村紀美子 | 委　員　鈴木　健充 | |
| | 委　員　木村　淳彦 | | 議　長　梶澤　幸治 |
| 欠席委員氏名 | | | |
| | | | |
| 説明等に出席した者の氏名 | 総務課長　佐々木快治 | | |
| | | | |
| | | | |
| 事務局職員 | 事務局長　安田　敦史 | 総務係長　竹川恭史 | 総務係主査　上田瑞紀 |

１　開　会

・委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

２　議　件

（１）調査事項

ア　令和５年芽室町議会定例会５月第２回臨時会議の運営について　資料１

イ　議会広報編集企画会議委員について　資料２

ウ　令和５年度議会モニターの委嘱について　資料３

エ　令和５年度芽室町議会議員研修計画案について　資料４

３　その他

（１）次回委員会の開催日程（予定）について

令和５年　月　日（　　曜）　　時　　分

（２）その他

---

２　議　件

（１）調査事項

ア　令和５年芽室町議会定例会５月第２回臨時会議の運営について　資料１

・総務課長：資料１－１説明。

・立川副委員長：資料１－２説明。

・委員長：質疑はないか？

（質疑なし）

・委員長：次に、資料１の「２ 提案予定事項の審査方法について」以降の説明を求める。
・立川副委員長：資料１の「２」～「４」の説明。
・委員長：質疑・意見はないか？
・（質疑なし）
・委員長：説明のとおり決定することに異議ないか？
・（異議なし）
・委員長：以上のとおり決定する。

イ　議会広報編集企画会議委員について　資料２
・立川副委員長：令和３年度に改正した「議会広報編集発行要領」に基づき、今年度も編集企画会議を設置し、議会だよりを編集したい。要領（第２条第３項）では、編集企画会議の委員は、議会運営委員会で決定すると規定しているため、本日協議し決定したい。具体的には、６～１１月号は、総務経済常任委員会が主担当となり、議運から立川副委員長、厚生文教常任委員会から中田副委員長、１２～５月号は、厚生文教常任委員会が主担当となり、議運から立川副委員長、総務経済常任委員会から木村副委員長として委員会を構成したい。
・委員長：質疑・意見はないか？
・（質疑・意見なし）
・委員長：説明のとおり決定することに異議ないか？
・（異議なし）
・委員長：以上のとおり決定する。

ウ　令和５年度議会モニターの委嘱について　資料３
・立川副委員長：前年度に２月号議会だよりで公募し、３月に応募のあった４人について、本日決定し委嘱状を郵送により交付したい。
・委員長：質疑・意見はないか？
・（質疑・意見なし）
・委員長：説明内容のとおり決定する。なお、追加で提案をしたい。各議員に対して、それぞれ１名に声をかけていただき、応募票を５月末日までに提出するよう依頼し、設置規程に規定する20人を目標に委嘱することとしたい。異議ないか？
・木村委員：率直な疑問だが、議会側からあえて、追加でモニターを選考する根拠はあるのか？自発的に応募された人数で良いのではないか？追加で選考するとしたなら、例えば、無作為に選考するような手法もあるのではないか？
・立川委員長：過去の取り組みを踏まえて、設置規程の上限数に近付けるよう努力し、より多くの声を議会に反映する趣旨である。なお、今年度から任期が４月から３月までの年度となり、時間的余裕がないため、各議員に呼びかけしようとするものである。

・木村委員：自主的に応募してくるモニターと、議員が個別に依頼するモニターでは制度の趣旨に対して意識の差があるのではないか？ただ、議会だよりに掲載されているモニターレポートを見ると、議会にとって、有効な意見が数多くあり、モニターの意義は理解しているものである。
・立川副委員長：議員と知り合いではあるものの、議会のしくみについては知らないことも多く、自主的な応募の方と大きな差はないと考えている。
・議長：平成２４年にモニター制度を創設し、昨年、規程を改正し、新たなしくみにした。理想としては、木村委員の意見のとおり、自発的な応募者をモニターとして選考したいが、現実的には困難である。一人でも多くの声を議会が聴く手段として、一定人数を確保したいことを御理解いただきたい。
・正村委員：４人の応募がすでにあるのなら、すぐにこの制度を機能させることに主眼を置き、このまま、進めてはいかがか？改めて、応募者を募る時間をかけることなく、前年の諮問会議の答申による「量」より「質」の視点。議長の所信表明に基づき、速やかに取組んではいかがか？
・中田委員：議員が選考せずに、４人の応募があったことは大きな成果と考える。しかも、高校生２名の応募はとても意義がある。そのため、２０名を目標にせずとも、このままで進めて良いのではないか。議会が声を聴く手段はほかにもあるので、複数のツールを組み合わせて、住民の声を聴く手段を充実させて良いと考える。
・中村委員：２０名にこだわるものではないが、あと数名、モニターの人材を選考できるなら、その方が有効な制度になるのではないか。
・鈴木委員：昨年改正した規程に基づき、改めて５月末日までを公募とし、６月早々には会議を開催できるように進めることを提案したい。
・委員長：追加選考の手法については、様々な意見をいただいたので、引き続き検討したい。すでに応募のあった方に、委嘱状を交付することに異議ないか？
・（異議なし）
・委員長：決定とする。

エ　令和５年度芽室町議会議員研修計画（案）について　資料４
・事務局長：議会基本条例及び議員研修要綱に基づき、令和５年度案を協議したい。前期からの申し送り事項及び全道・十勝町村議長会主催、さらに西部十勝議長会の事業をパークゴルフではなく研修に仮定して、研修内容を案として整理したものであり、本日は協議の場とし、６月の全員協議会までには全体計画を決定したい。ただし、５月から７月の研修については、事務レベルで内々に講師と協議をしているため、本日、一定程度決定をいただきたい。
・委員長：年間計画について質疑・意見はないか？
・（質疑・意見なし）
・委員長：５～７月の計画について、質疑・意見はないか？
・（質疑・意見なし）
・委員長：説明どおり決定することに異議ないか？

・（異議なし）
・委員長：説明内容で決定する。

３　その他
（１）次回の委員会開催日程について
・令和５年５月２４日（水）時間は別途調整。

（２）その他
・ 委員長：委員各位からないか？
・ （なし）
・ 委員長：議長からないか？
・ （なし）
・ 委員長：事務局からないか？
・ （なし）
・ 委員長：以上で終了する。

以上をもって議会運営委員会を閉会する。

| 傍 聴 者 数 | 一般者 | ０名 | 報道関係者 | ０名 | 議　員 | ０名 | 合計 | ０名 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

令和５年５月１７日

議会運営委員会　委員長　渡辺　洋一郎